

イオンコンパス株式会社の事業適応計画のポイント

令和4年7月21日

- イオンコンパス株式会社は、お客さまニーズの多様化とウィズ・コロナにおける旅行需要の変化をとらえ、新たな事業を展開することにより事業適応を実施する。
- 具体的には、お客さま自身で予約から代金決済まで完了する新ECサイトを構築し、宿泊予約やレンタカー予約などのサービスに加えて、スポーツツーリズムやIPビジネスなどのサービスにより独自の価値の提供を図る。
- また、新ECサイトにおいては、イオンの共通ポイント「WAON」の利活用を可能とし、日々の買い物でたまったポイントを旅行に使い、旅行代金の決済でたまったポイントが買い物にも使えるポイント循環によるメリットを提供する。

＜事業適応計画の概要＞

1. 事業適応計画の実施期間

2022年7月～2025年2月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

計画終了年度である2025年2月期のROAが、基準年度である2022年2月期を5%ポイント以上上回ることを目標とする。

3. 前向きな取組の内容

計画終了年度の新たな取組による売上高が全体の売上高の1%以上となることを目標とする。

4. 支援措置

税制措置（繰越欠損金の控除上限の特例）

＜取組の内容のイメージ（新ECサイトについて）＞

イオンの資産を最大限に活用したプラットフォーム



WAONポイントとの連携

お買物でたまったポイントを旅行に。
旅行でたまったポイントをお買物に。



イオン各社の顧客基盤の連携と強力な販促
iAEON共通基盤・従業員・福利厚生（イオン共済会）

今後の事業展開

STEP1

イオン会員基盤連携
WAONポイント連携

STEP2

旅行予約・サービス機能の開発

- ・国内宿泊予約
- ・レンタカー予約
- ・海外宿泊予約
- ・LCC・JR商品連携
- ・国内外クルーズ

STEP3

独自の価値提供

- ・スポーツツーリズム
- ・IPビジネス
- ・地域創生
- ・VR・オンライン旅行